



ETK1245200

住友電気工業株式会社

CFJB10A-U1C<12><P1> 工法書

安全にご使用いただくために必ずお読み下さい

本項は、人身への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にご使用いただくために守っていただきたい事項を示しています。

本製品に関する安全上のご注意	
危険 右記内容を見逃して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が極めて高いことが想定されます。	
警告 右記内容を見逃して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。	<ul style="list-style-type: none"> 不安定な場所に置かない 本光接続箱は、運搬中、据付中にぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置くと転倒、落下等の事故がおこり、けがの原因になります。安定する場所を据付場所を選び確実に固定して下さい。
注意 右記内容を見逃して、誤った取扱いをすると、人が損傷を負う可能性および、物的損害の可能性が想定されます。	<ul style="list-style-type: none"> 手をはさまない ドア等の開閉時、指や手をはさまとケガの原因になります。 突起物、鋭利な部分に注意する 刃物、工具類などのご使用には注意して下さい。突起物、鋭利な部分に十分に注意して下さい。特にしゃがんで作業されて立ち上がる際には注意して下さい。 ケーブルの取扱いに注意する 剛性の強いケーブルは暴れやすくなっているので注意して下さい
お願い 右記内容を見逃して、誤った取扱いをすると、本製品の性能を発揮できない可能性および、機能停止をまねく可能性が想定されます。	<ul style="list-style-type: none"> 光ファイバ心線に閉じまはしては、許容曲げ半径「R≧15mm」をお守り下さい。 融着作業に関しましては、ご使用の融着接続器添付の取扱い説明書をご覧ください。

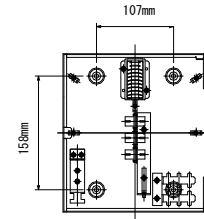
1

1. 製品本体の固定

取付けネジを本体背面の内径7mm穴×4箇所を使用して、箱本体を壁面にしっかりと固定してください。取り付け穴ピッチは下図参考のこと。

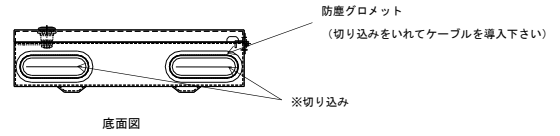
※取付けネジは添付しておりませんので、設置壁面に適した取付けネジをご確認ください。

※アンカーボルトを打ち込む場合は、コンクリート面のような打ち込みに適した箇所を選定し、強度上問題のある壁面には打ち込まないようにして下さい。



2. 光ケーブルの導入

本体底部の防塵カバーに現地で切り込みをいれ、光ケーブルの導入を行ってください。

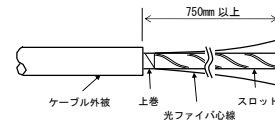


3. 導入光ケーブル外被の剥ぎ取りとスロットの切筋

(1) スロットケーブルの場合

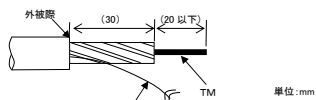
① 融着接続を行う光ケーブルは下図に示す寸法で外被を剥ぎ取り、上巻を除去する。

また、外被剥ぎ取り長および心線長予めの製品にて心線適切長を確認して長さを設定下さい。(参考心線長 750mm)



2

②下図の通り外被を剥ぎ取り、スロット及び、テンションメンバ(TM)を口出しする。

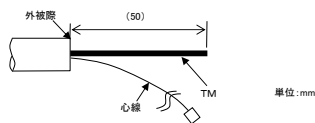


※0.25心線の場合、別途購入品スパイラルチューブで心線を保護して下さい。

(2) コード集合型ケーブルの場合

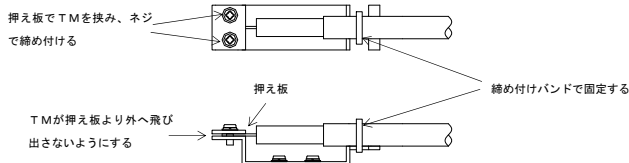
① 融着接続を行う光ケーブルは下図に示す寸法で外被を剥ぎ取り、除去する。

また、外被剥ぎ取り長および心線長予めの製品にて心線適切長を確認して長さを設定下さい。(参考心線長 750mm)

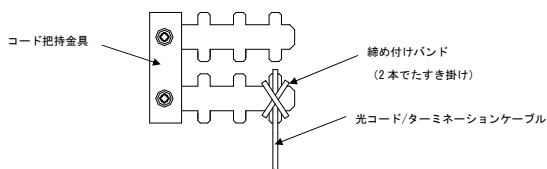


4. 光ケーブルの固定

(1) 光ケーブルをケーブル保持金具に固定する。



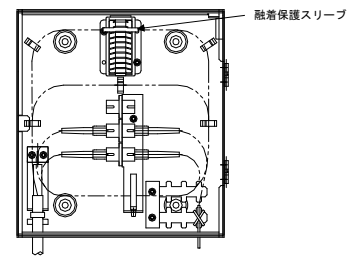
(2) 導出光ケーブルをコード保持具に固定する。



3

5. 光ファイバの接続、収納

下図を参考に心線、コード配線下さい。心線の曲げ半径15mm以上を確保できるように配線して下さい。



配線例

以上

4



ETK1245148A

住友電気工業株式会社

CFJB10A-U1C<12><LC><P1><P2>
工法書

安全にご使用いただくために必ずお読み下さい

本項は、人身への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にご使用いただくために守っていただくべき事項を示しています。

本製品に関する安全上のご注意	
危険 右記内容を見逃して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が極めて高いことが想定されます。	
警告 右記内容を見逃して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。	<ul style="list-style-type: none"> 不安定な場所に置かない 本光接続箱は、運搬中、据付中にぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置くと転倒、落下等の事故がおこり、けがの原因になります。安定する場所を据付場所を選び確実に固定して下さい。
注意 右記内容を見逃して、誤った取扱いをすると、人が損傷を負う可能性および、物的損害の可能性が想定されます。	<ul style="list-style-type: none"> 手をはさまない ドア等の開閉時、指や手をはさまとケガの原因になります。 突起物、鋭利な部分に注意する 刃物、工具類などのご使用には注意して下さい。突起物、鋭利な部分に十分に注意して下さい。特にしゃがんで作業されて立ち上がる際には注意して下さい。 ケーブルの取扱いに注意する 剛性の強いケーブルは暴れやすくなっているため注意して下さい
お願い 右記内容を見逃して、誤った取扱いをすると、本製品の性能を発揮できない可能性および、機能停止をまねく可能性が想定されます。	<ul style="list-style-type: none"> 光ファイバ心線に關しましては、許容曲げ半径「R\geq15mm」をお守り下さい。 融着作業に關しましては、ご使用の融着接続器添付の取扱い説明書をご覧ください。

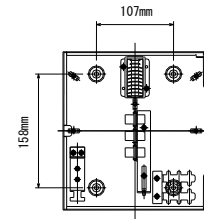
1

1. 製品本体の固定

取付けネジを本体背面の内径7mm穴×4箇所を使用して、箱本体を壁面にしっかりと固定してください。取付け穴ピッチは下図参考のこと。

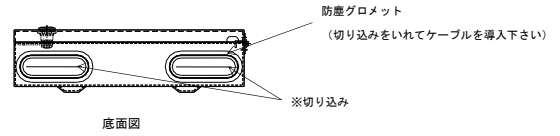
※取付けネジは添付しておりませんので、設置壁面に適した取付けネジをご確認ください。

※アンカーボルトを打ち込む場合は、コンクリート面のような打ち込みに適した箇所を選定し、強度上問題のある壁面には打ち込まないようにして下さい。



2. 光ケーブルの導入

本体底部の防塵カバーに現地で切り込みをいれ、光ケーブルの導入を行ってください。

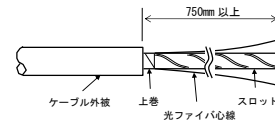


3. 導入光ケーブル外被の剥ぎ取りとスロットの切筋

(1) スロットケーブルの場合

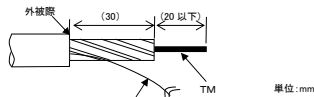
① 融着接続を行う光ケーブルは下図に示す寸法で外被を剥ぎ取り、上巻を除去する。

また、外被剥ぎ取り長および心線長予めの製品にて心線適切長を確認して長さを設定下さい。(参考心線長 750mm)



2

②下図の通り外被を剥ぎ取り、スロット及び、テンションメンバ(TM)を口出しする。

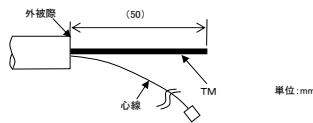


※0.25心線の場合、スパイラルチューブで心線を保護して下さい。

(2) コード集合型ケーブルの場合

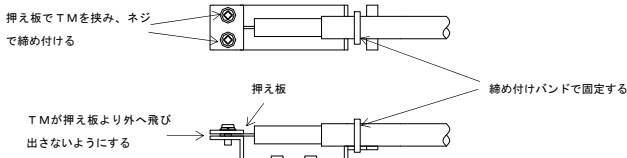
① 融着接続を行う光ケーブルは下図に示す寸法で外被を剥ぎ取り、除去する。

また、外被剥ぎ取り長および心線長予めの製品にて心線適切長を確認して長さを設定下さい。(参考心線長 750mm)

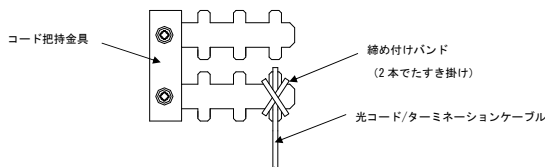


4. 光ケーブルの固定

(1) 光ケーブルをケーブル保持金具に固定する。



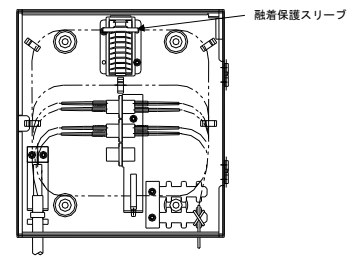
(2) 導出光ケーブルをコード保持具に固定する。



3

5. 光ファイバの接続、収納

下図を参考に心線、コード配線下さい。心線の曲げ半径15mm以上を確保できるように配線して下さい。



配線例

以上

4